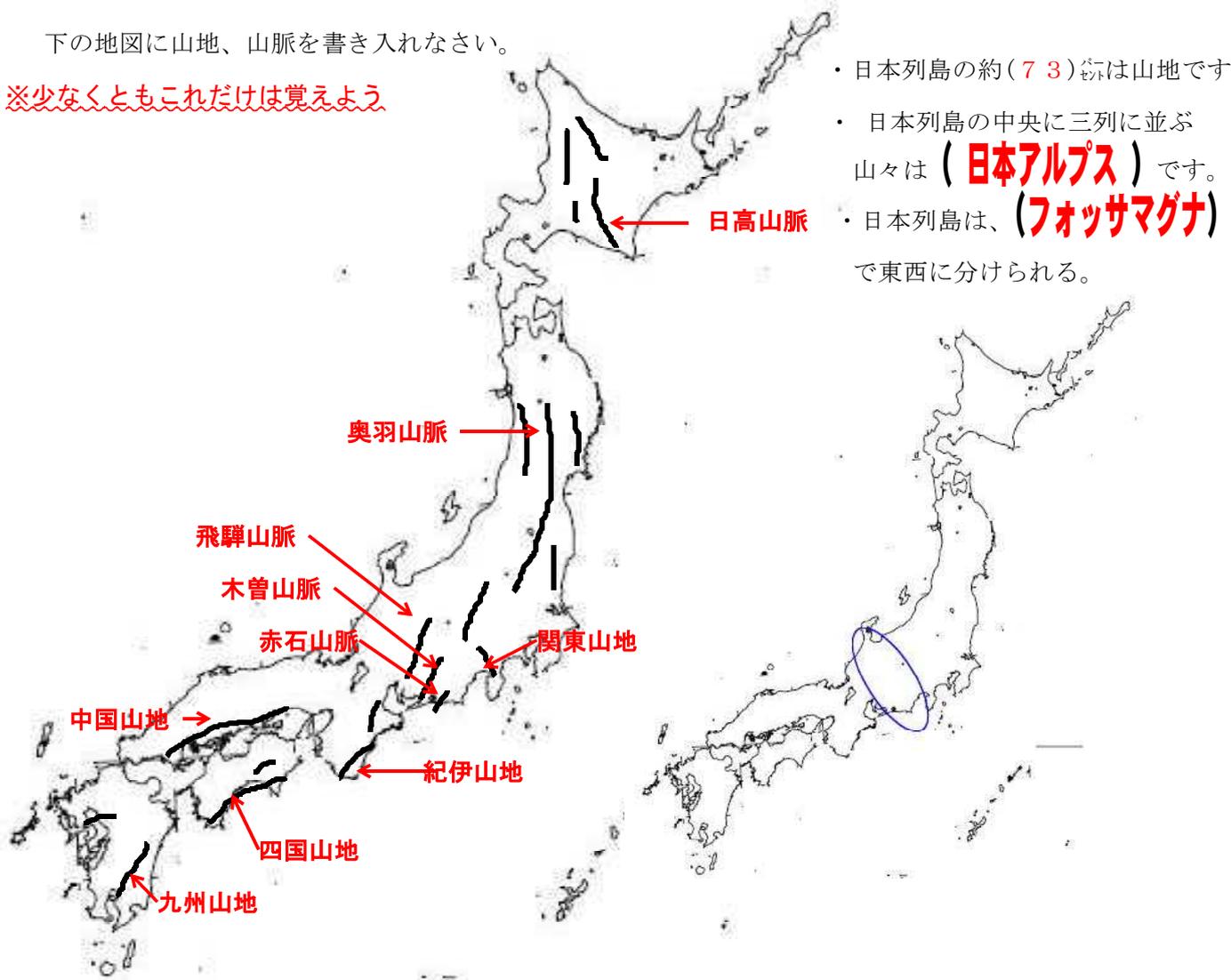


# 『日本の山地と海岸』 (教科書P144～145)

日本の山地や海岸、周りの海には、世界と比べてどのような特色があるだろう？

下の地図に山地、山脈を書き入れなさい。

※少なくともこれだけは覚えよう



- ・日本列島の約(73)％は山地です
- ・日本列島の中央に三列に並ぶ山々は(日本アルプス)です。
- ・日本列島は、(フォッサマグナ)で東西に分けられる。

## “日本の山地の特徴”

○日本列島は、(環太平洋)造山帯に属している。だから、

・標高が高い山々が多い。

・火山が多い。

○日本の山地と平地の割合は(7):(3)

## “日本の海岸や海の特徴”

○日本の海岸は、変化にとんでいる。

・(岩石)海岸：岩場ががけのように切り立っている。

・(砂浜)海岸：一面砂に追われている(砂丘)もある

・(リアス)海岸：奥行きのある湾と岬が連続している。

## ○日本の取り巻く海：

・日本は周りを海に囲まれた(島(海洋))国である

・太平洋側は深さが(8000)mを超える世界有数の深い溝=(海溝)がある。

・日本海側は深さが(200)mほどと比較的に浅い=(大陸棚)が広がっている。

## ○海流：

・冷たい流れを(寒流)といい、日本の周りには(親潮)(=千島海流)が流れている。

・暖かい流れを(暖流)といい、日本の周りには(黒潮)(=日本海流)が流れている。